

ツアー番号
LKN4MJKSW7

セイロン紅茶ツアー（10日間）

10日間・9泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

この10日間のツアーは、スリランカの紅茶の物語を低地から高地、そして南海岸へと辿るもので、英語を話す運転手ガイド付きのプライベートビークルで終始移動します。コロンボの市街地ツアーで始まり、聖仏歯寺があるキャンディへ上り、ホートン・プレインズ国立公園でのウォーキングの前にヌワラ・エリヤの紅茶農園に到着します。そこからルートは南に向かい、ゴール城、海事博物館、灯台を経由し、最後はハンドゥヌゴダ紅茶工場、ウミガメ孵化場、マドゥ川のボートサファリで海岸沿いに終わります。

ツアー中、ディルマやエンビリアン農園からハンドゥヌゴダで栽培される処女白茶まで、セイロン紅茶を産地から直接味わうことができます。立ち寄り地では新鮮なココナッツの実で体を冷やすこともできます。宿泊、食事、入場料は別途手配されるため、どこに泊まり、どこで食べるかは自由に選べます。Lakpura®の運転手ガイドが、ツアー全体の運転、ルート設定、送迎を担当します。



日程詳細

1日目　空港 → コロンボ

コロンボ国際空港に到着後、専属ドライバーガイドがお出迎えし、ネゴンボへ移動してチェックイン・休憩していただきます。ご希望に応じてコロンボの主要観光地を巡ることも可能です。



コロンボ市内観光

首都の夜景や名所を巡ります。旧灯台、旧国会議事堂、ゴールフェイス・ホテル、ゴールフェイス・グリーン、ガンガラーマ寺院、国立博物館などを訪れ、インディペンデンス・スクエアやレースコース周辺のショップで自由時間をお楽しみいただけます。

Gihanud2001 · CC0

2日目 コロンボ

ゆったりとした朝を過ごした後、市内近郊でスリランカの紅茶産業について学ぶ一日をお過ごしいただきます。

ディルマ紅茶工場

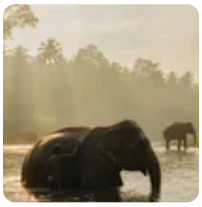
コロンボ市内にあるこの工場をガイド付きで見学し、茶葉の加工・包装工程をご覧いただきます。高原地帯まで足を運ばずにセイロンティーについて学べる便利な選択肢です。

3日目 コロンボ → ピンナワラ → キャンディ

チェックアウト後、キャンディへ向けて出発します。途中、茶園見学と象とのふれあいの時間をお楽しみいただきます。

エンビリアン茶園

1940年創業の家族経営のエンビルメーガマ紅茶工場を訪れ、本格的なセイロンティーの製造工程をご覧いただきます。



ミレニアム・エレファント・ファウンデーション

スリランカ各地の飼育象を保護する家族経営の団体で、医療支援や福祉活動の資金を支えています。象乗り体験の代わりに、倫理的な選択肢としてエレファント・ウォーク体験が提供されています。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません

4日目 キャンディ

スリランカ最後の王都を徒歩で散策し、最も神聖な聖地を訪れる一日をお過ごしいただきます。



キャンディの町

キャンディの街並みを歩き、スリランカの屋台料理を味わい、花飾り職人の作業を眺め、ヒンドゥー教寺院を訪れ、短いトゥクトゥク(三輪車)に乗りながら町の歴史を学びます。

A.Savin · FAL



仏歯寺(聖歯寺)

このユネスコ世界遺産は16世紀に仏陀の聖なる歯の遺物を納め守るために建てられ、赤・クリーム・黒に彩られた回廊や広間、彫刻の施された柱、金箔の仏像などが見られます。

A.Savin · FAL

5日目 キャンディ → ヌワラエリヤ

チェックアウト後、ペラデニヤから鉄道に乗って高原地帯へ向かい、その後陸路でヌワラエリヤへ移動し、紅茶工場見学と町歩きをお楽しみいただきます。

ペラデニヤ〜ヌワラエリヤ間の鉄道の旅

列車は茶畑や霧に包まれた美しい村々を抜け、高原の風景の中を登っていきます。ナヌオヤ駅では専属ドライバーがお迎えし、ヌワラエリヤまでお送りします。

紅茶工場見学

茶園と工場を巡り、茶の種類や加工方法について学びます。1824年にペラデニヤで初めて茶が植えられたことや、1852年からジェームズ・テイラーがルーレコンデラで商業栽培を始めた歴史をたどります。



ヌワラエリヤの町

この高原の町は19世紀から20世紀初頭にかけて英国人の主要な避暑地として栄えました。コテージや別荘、邸宅が並ぶ通りを歩き、歴史あるレンガ造りの郵便局、クイーンズ・ビクトリア公園、グレゴリー湖の湖畔を訪れます。

Abdul malik77 · CC BY-SA 4.0

6日目 ヌワラエリヤ

お弁当を受け取り、高原の草原と雲霧林が広がる国立公園でのトレッキングを一日かけてお楽しみいただきます。



ホートンプレインズ国立公園

オヒヤにあるホートンプレインズの高原草原と雲霧林を歩き、ワールズエンドからの絶景やベーカーズ・フォールズの水しぶきを満喫します。固有の野生動物を観察できるチャンスもあり、公園内の考古学的発見についても学べます。

Faslan at en.wikipedia · CC BY-SA 3.0

7日目 ヌワラエリヤ → ガッレ

チェックアウト後、南へ向かいガッレへ移動します。到着後、午後は要塞に囲まれた旧市街を散策します。



ガッレ・フォート

ポルトガルとオランダによって築かれた、アジアで最も保存状態の良い要塞のひとつを探索します。海洋博物館、ガッレ国立博物館、灯台を訪れ、オランダ語の名残が残る石畳の通りを歩きます。

Rovin Shanila · CC BY-SA 4.0

8日目 ガッレ → アハンガマ → ガッレ

朝食後、特に希少で繊細な紅茶として知られる茶園を訪れ、その後ガッレへ戻ります。



ハンドゥヌゴダ紅茶工場

「ヴァージン・ホワイトティー・ファクトリー」として知られるこの茶園では、人の手で一切触れずに摘み取り・加工された茶葉を生産しています。紅茶とチョコレートケーキの試飲・試食セッションがあり、お土産として茶葉を購入することもできます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません

9日目 ガッレ → ネゴンボ

チェックアウト後、ネゴンボへ向かいます。途中、南西海岸でウミガメの孵化施設見学と川のボートツアーに立ち寄ります。



コスゴダ・タートル・ハッチェリー

スリランカの海岸に産卵する5種の絶滅危惧ウミガメについて学び、孵化施設が巣と幼体をどのように保護しているかを知ることができます。赤ちゃんガメや負傷したカメを見たり、触れたり、餌をあげることもできます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



マドゥ川ボートクルーズ

マングローブの水路を巡るクルーズで、日光浴するワニやミズオオトカゲを観察します。シナモンを栽培する小さな島を訪れ、フィッシュマッサージを体験し、水鳥たちの生息地を眺めます。

SUPindia · CC BY-SA 4.0

10日目 ネゴンボ → 空港

ゆったりとした朝食の後、チェックアウトし、空港へ移動して帰国便にご搭乗いただきます。

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of all chauffeur accommodation.
- Service of an English-Speaking Chauffeur Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- Hotel Accommodation and Meals.
- Entrance fees to the respective sites.
- Chauffeur Guide's Accommodation.
- Expenses of personal nature.
- Visa and Related Expenses.
- Tips & Portages.

Lakpura® · 料金・オプション・ご予約： www.lakpura.com/ja/products/ceylon-tea-tour-10-days
hello@lakpura.com · +94 11 574 7474